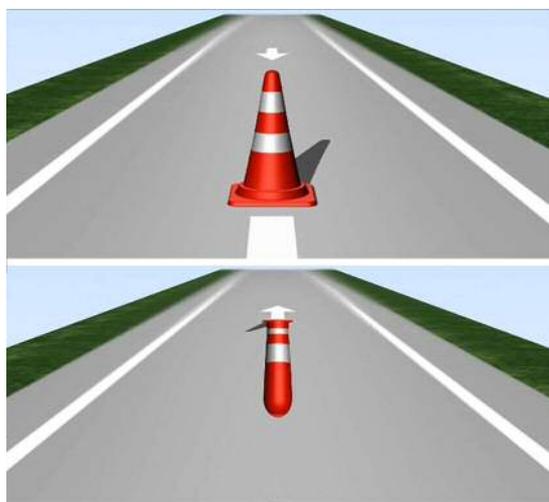


ひとわざ(一技)名: 拓殖大学における産官学連携

1. 概要(200字目安)

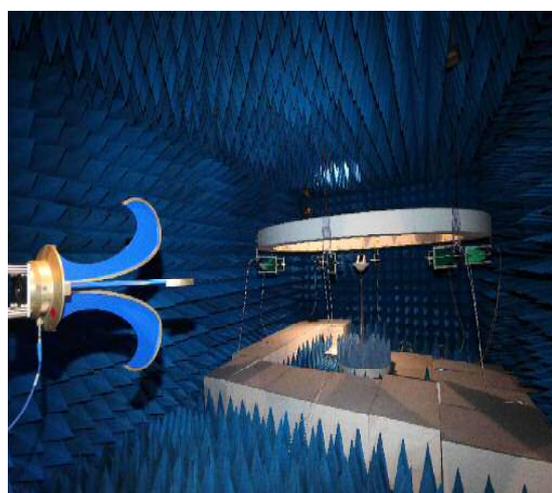
拓殖大学産学連携研究センターでは、本学の技術についてご紹介致します。
 1つは、アナモルフォーシスを用いた路面標示デザインです。透視図法によって三次元空間を平面状に再現するもので、特定の視点から見ると立体的に見え、それ以外からは歪んだ画像に見えます。路面に標示される図形や文字を立体的に見せ、交通安全に寄与するデザインを紹介します。
 さらに、昨年秋に新たに開設致しました産学連携研究センターマイクロ波研究棟の設備についてご紹介させて頂きます。

写真・図(要点説明)



アナモルフォーシスを用いた路面標示デザイン

上の画像は特定の視点、カラーコーンが立体的に見えます。下の画像は逆方向からの視点、平面的な棒に見えます。



マイクロ波暗室

スマートフォンの無線性能を評価するための基地局やフェージングエミュレータを具備しています。

2. 企業概況

会社名	拓殖大学産学連携研究センター	代表者名	香川 美仁
		窓口担当	学務部八王子学務課(工学部)
事業内容	大学と企業・自治体等との連携	URL	http://www.takushoku-u.ac.jp/laboratory/crc.html
主要製品	-		
住所	〒193-0985 東京都八王子市館町815-1		
電話/FAX	042-665-1447 / 042-665-1519	E-mail	renkei@ofc.takushoku-u.ac.jp
資本金(百万円)	-	設立年月日	平成17年10月1日
		売上(百万円)	-
		従業員数	-

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③医療分野参入(取引)実績 他

②共同研究、受託研究、技術支援、施設・設備の提供を行っております

③毎年、5~10件程の共同研究実績があります